



この本の特色と使い方

この本は、国語だけでなく、ほかの教科の学習にも非常に重要な「漢字」や「言葉」に関する力を基礎からしっかりと習得できるようになります。

この本の特色

①漢字を確実に習得する教材

画数、読み方や筆順の基本情報のほかに、なぞり書きをふくめた練習用のマスを設けました。

②学習内容の定着

練習したあとは、その漢字を使った読み・書き問題で定着をはかります。一回ごとにテストを設けていますので、定着度をチェックすることができます。

③語彙・表現力の育成

その回で習う語句を使った「意味調べ」と「短文作り」問題を一回につき一ページ設けました。意味調べによつて、漢字をより定着させることはもちろん、その語句を使つた短文作成問題で表現力を養います。

この本の使い方

この本では、二年生までに習つた漢字の中から十九字を第一回から第四回（「話」まで）で復習し、三年生配当の百一字を第四回から第二十回で、学習するように作られています。

★一日一ページ…一日一ページ、一週六ページを想定しています。

一日目…一週間で覚える漢字は全部で六字です。その中の三字について画数や読み方、筆順を確認しながら、正しく書く練習をしましよう。

二日目…一日目で覚えた漢字を覚えられているかを確認します。

三日目…残りの三字を、一日目と同じように練習しましょう。

四日目…三日目に覚えた漢字を、二日目と同じように練習しましょう。

五日目…一日目、三日目で習つた漢字を使った語句の意味調べ・短文作り問題です。辞書を引く習慣をつけ、文章を書く練習をしましよう。

六日目…学習した漢字がきちんと身についているか試してみましょう。まちがえた漢字はそのままにせず、練習マスでやり直しましょう。

丸つけの例…問題を解き終わつたら、すぐに丸つけをしましよう。

・正解の場合は赤えんぴつ（赤ペン）で丸つけをしましよう。

(例) ここはろくねんせいの教室です。

・まちがつてしまつた答えは、消しゴムで消さずに、もう一度取り組みましょう。やり直した答えは赤えんぴつで書き、青えんぴつで丸つけをしましよう。

(例) ここはろくねんせいの教室です。

赤えんぴつで
書く

六年正

青えんぴつで
丸つけ

六年生

赤えんぴつで
丸つけ



学習の記録



学習の記録

◎ 一年生で習つた漢字の復習です。
筆順をかくにんしながら、なぞり書きと練習をしましょ。

① 次の線部の読みをひらがなで書きましょう。

(1) となり町の野球チームはとても強い。
きゅう

(2) 二十四色の絵の具を買つてもらつた。

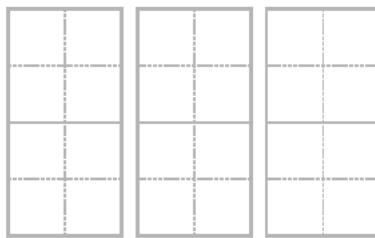
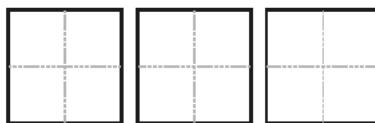
(3) 人の顔色をうかがう。

② 次の——線部の漢字を書きましょう。また、2回練習しましょう。

(1) つめたい水でかおをあらうと目がさめる。

(2) 夕食の前に、毎日一時間ずつ勉きょうする。

(3) きれいなえはがきがどいた。



① 次の——線部の読みをひらがなで書きましょう。

(1) 庭に朝顔の花がさいている。

(2) 兄は、絵画教室に通っている。

(3) 朝起きたら、まず洗顔をする。

(4) 外国の絵本はいろがきれいだ。

(5) 野菜いためを強火で一気に仕上げた。

② 次の——線部の漢字を書きましょう。また、3回練習しましょう。

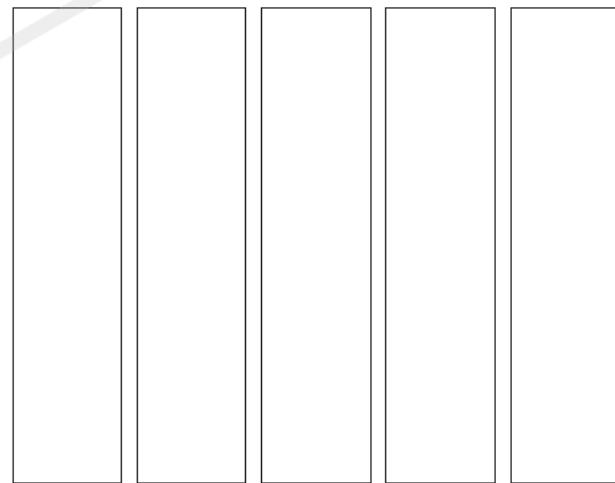
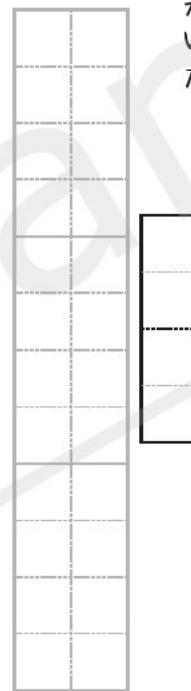
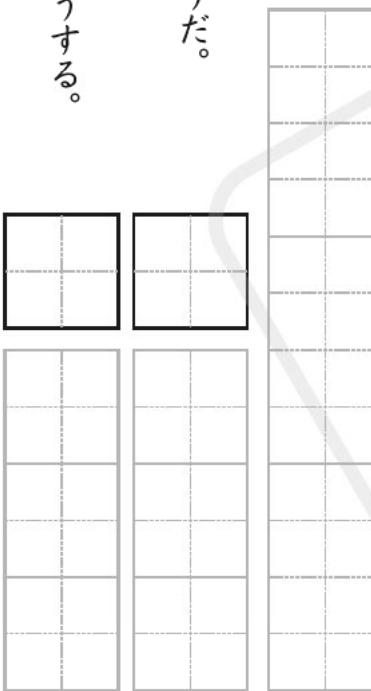
(1) 図工の時間に友だちの似がおえをかいだ。

(2) え日記に旅行のことを書いた。

(3) つよきでせめる。

(4) はずかしくてがん面から火が出そうだ。

(5) 音のきょう弱に気をつけてえんそつする。



◎ 一年生で習った漢字の復習です。筆順をかくにんしながら、なぞり書きと練習をしましょう。

漢字 [画数]	食 〔9〕	書 〔10〕	時 〔10〕	時 〔10〕	時 〔10〕	時 〔10〕	時 〔10〕	時 〔10〕	時 〔10〕	時 〔10〕	時 〔10〕
おんじ くん おんじ くん おんじ くん おんじ くん おんじ くん おんじ くん おんじ くん	く ん た べ る	お ん シ ョ ク	く ん か く	お ん シ ョ ク	く ん と き	お ん ジ 	く ん と き	お ん ジ 	く ん と き	お ん ジ 	く ん と き

筆順
なぞり書き・練習

筆順
なぞり書き・練習

筆順
なぞり書き・練習

食	食	食	食	食	食	書	書	書	書	書	書
食	食	食	食	食	食	書	書	書	書	書	書
食	食	食	食	食	食	書	書	書	書	書	書
食	食	食	食	食	食	書	書	書	書	書	書
食	食	食	食	食	食	書	書	書	書	書	書

①次の線部の読みをひらがなで書きましょう。

(1) 夕食は家族みんなで食べる。

(2) 持ち物には自分の名前を書きましょう。

(3) やくそくの時間は十時だ。

②次の線部の漢字を書きましょう。また、2回練習しましょう。

- (1) かぜをひいて、しょく欲がない。
- (2) 母がないときは、わたしが食事のしたくをする。
- (3) 国語の教科しよを大きな声で読んだ。

① 次の——線部の読みをひらがなで書きましょう。

(1) キャンプのための食料の買い出しに出かけた。

(2) 遠足の時のことを作文に書く。

(3) お正月に書きぞめをした。

(4) 父は七時の時報と同時に帰つて來た。

(5) きのう、弟と図書館に行つた。

② 次の——線部の漢字を書きましょう。また、3回練習しましょう。

(1) 夏休みの宿題は読みよ感想文だ。

(2) うちの犬は、くいしんばつだ。

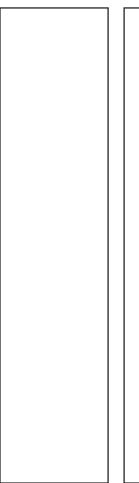
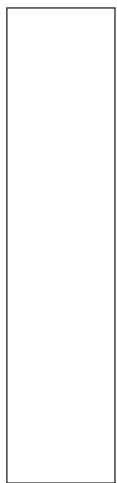
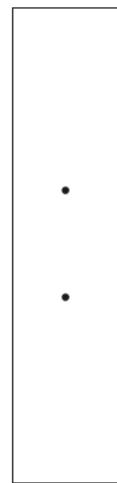
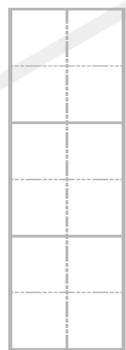
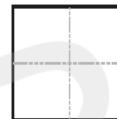
(3) 家を出るときは晴れていた。

(4) しょくたくにしょつ器をならべるのを手伝つた。

(5) ノートに落書きをした。



•



第1回

⑤

学習日

月 日

- ① 次の——線部の言葉の意味を国語辞典で調べましょう。また、その言葉を使った短文を作りましょう。

(1) 庭に朝顔の花がさいている。

意味調べ

短文作り

(2) わたしはお正月に書きこぞめをした。

意味調べ

短文作り

① 次の——線部の読みをひらがなで書きましょう。

- (1) 遠足の時のことを作文に書く。

- (2) 野菜いためを強火で一気に仕上げた。

- (3) 兄は絵画教室に通っている。

- (4) 朝起きたら、まず洗顔をする。

- (5) きのう、弟と図書館に行つた。

② 次の——線部の漢字を書きましょう。

- (1) 音のきょう弱に気をつけてえんそうする。

- (2) ノートに落^ハがきをした。

- (3) 図工の時間に友だちの似がおえをかいた。

- (4) 家を出ると きは晴れていた。

- (5) うちの犬は、くいしんぼうだ。

*まちがえた漢字を練習しましょう。
れん

10
点×5

卷之三

10
(5×5)